

こ ん に ち は 、 小 川 あ き ら で す 。

き ら き ら 通 信

冬号

2019.1月

豆知識

議員提案条例ができるまで

議会報告

ぐんまシチズンシップアカデミー

リベラル群馬

平成31年度予算提言を知事に提出!

女性の視点で活動します!

Shall we 投票?

群馬県議会議員小川あきらの
これまでの取り組み・実績

群馬県議会議員 リベラル群馬

挨拶

～私たちの暮らしが輝く政治を～

2019年冬

皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。
お正月にはたくさんの年賀状をいただきましたが、議員は年賀状や寒中見舞いを出すことが制限されているので、こちらからお返しできないので残念です。
昨年は、草津本白根山の噴火や群馬県防災ヘリの事故、障がい者雇用の水増し問題など、群馬県にとって色々な課題が見えてきた一年でした。
新しい元号へと変わる本年は、消費税率の引き上げをはじめ、働き方改革も本格的となり、私たちの生活に直接的な変化が現れることが予想されます。
少子高齢化の時代を迎え、地方の財政も厳しい中、「あれもこれも」ができる時代ではありません。何を優先して、何を我慢しなければいけないのか。
平和で美しい世界を未来に繋いでいくには、どうしたらいいのか。
私たち一人ひとりが、しっかり考えて、行動する必要があります。
2019年も、多くの人と手をつなぎ、希望を描き、未来を創っていききたいと思います。
皆様にとって、希望に満ちあふれた輝かしい一年となることを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



議員提案条例ができるまで

県議会の豆知識



議員の政策立案手段の一つとして、議員による政策条例の提案があります（地方自治法第112条第1項）。
林業県ぐんま県産木材利用促進条例を例に、条例ができるまでの過程を紹介します。

① 条例の内容を議論するため 県産品需要拡大特別委員会を設置

↓
6月～12月までの間に6回の委員会討議を実施

② 関係団体からの意見聴取 7月30日

↓
県森林組合連合会、県木材組合連合会、素材生産流通協同組合、建設業協会、建築士事務所協会、木造住宅産業協会から県産木材の利用に関するニーズや課題について伺いました。

③ 県外調査 9月4日～6日

↓
秋田県議会にて「秋田県木材利用促進条例」の取り組みを調査したほか、青森県では、民間の木造住宅における県産材利用の状況や小学校や公共建築物など大規模・中規模の木造建築物の取り組みを調査しました。

④ 作成した条例案について、関係団体から意見聴取



⑤ 議会に提案・可決 12月17日

林業県ぐんま県産木材利用促進条例とは…

県産木材の利用の促進に関する施策を総合的に推進し、県内の林業及び木材産業の振興を図るとともに、森林は県民共有の財産であるという意識を高め、地球温暖化防止や安心安全な県土づくり、県民の生活向上を図るものです。（群馬県は森林面積や林野率は関東一ですが、素材生産量は3番目にとどまっています）

2019年4月から施行され、特徴は ①県内で生産または加工された木材も県産木材とすること ②県が整備する建築物を原則木造とすること ③8月を県産木材利用推進月間とすること



東地区市民運動会



前箱田町文化祭



Fashionable Gunma



消防団歳末特別警戒

議会報告

平成30年第3回定例会が、9月18日(火)から12月17日(月)までの91日間の会期で開催されました。稚蚕人工飼料センターの機能強化や平成32年4月からの群馬デスティネーションキャンペーンの広報宣伝・誘客対策、水害対策強化、特別支援学校等のブロック塀の安全対策など、合計で47億7,924万円の増額となる一般会計補正予算を可決し、平成29年度決算の認定も行いました。

また、林業県ぐんま県産木材利用促進条例、群馬大学医学

部附属病院に係る特定機能病院の早期承認を求める意見書、北朝鮮による日本人拉致被害者全員の帰国を求める意見書などを可決しました。

平成31年第1回定例会は、2月18日に開会予定です。

2期目の任期の最後の議会です。
来年度の予算を決める大事な議会なので、
しっかり頑張ります。



ぐんまシチズンシップアカデミー

2018.11.30

若者に県議会を身近に感じてもらう「ぐんまシチズンシップアカデミー」が今年も開催されました。高崎経済大学、共愛学園前橋国際大学、群馬大学、県立県民健康科学大学、県立女子大学、桐生大学の学生が参加。私も高崎経済大学と共愛学園前橋国際大学の皆さんとの意見交換に参加させていただきました。

- 女性議員を増やすための取り組み
- 若者の投票率向上について
(SNSの情報発信や小中学校における政治教育の必要性)
- 若者移住を目指すGターンの取り組み
- 奨学金について
- 議員の政策立案について

など様々な分野で学生の視点からの意見はとても新鮮です。秋田県出身の学生からは、今年の特別委員会で取り組んでいる県産材の利用促進条例に関連して、秋田県で実施している秋田杉の魅力を県民に知ってもらうための取り組みを教えてもらったり、岩手県と宮城県出身の学生には、東日本大震災の教訓を活かす防災や教育の在り方について意見を聞かせていただきました。

「群馬県議会が思った以上に学生や若者に関心を持ってくれていることがわかって嬉しかった」という学生の感想も聞けて、少しでも議会を身近に感じてもらえたなら幸いです♪



GUNMA - VIETNAM 産業交流会



干支だるま



前橋まつり



江田鏡神社獅子舞

リベラル群馬 平成31年度予算提言を知事に提出！

12月17日、来年度予算に向けて最重要課題を4項目37要望に絞り込んだ提言を知事に提出しました。

〔リベラル群馬 知事要望（抜粋）〕

I 県独自の経済活性化及び雇用対策への提言

- 中小企業等の人材確保策として以下の施策を要望します。
 - (1) ジョブカフェ群馬等によるU・Iターン推進策。
 - (2) 中高生へのキャリア教育の充実。
 - (3) 産業技術専門校の機能拡充による、県内中小企業とのマッチング。
 - (4) 若年無業者等への伴奏型の就労支援。
- 再生可能エネルギー導入推進にあたっては、地域経済への波及効果が高いながらも導入が依然不十分な小規模バイオマス、小水力発電を重点的に推進するよう要望します。
- 雇用水増し問題を受け、職員の意識改革を進めるとともに、早急に障がい者雇用を図ることを要望します。
- 総合計画に定める介護職員数の達成に向けた施策を強化すること。特に、介護処遇改善加算を事業者が実施していることを介護労働者に周知徹底し、適切な運用がなされるよう指導するよう要望します。
- ワークライフバランスの推進を図るため、「いきいきGカンパニー認証制度」を取得する事業所に対して支援を厚くし、また「イクボス養成塾」の開催数を増やすことを要望します。
- 蚕糸絹業・繊維業の振興について、ぐんまシルクのPRを行うとともに、担い手および蚕業技術員の養成、県内2カ所の稚蚕飼育センターについて支援を図ることを要望します。
- 外国人技能実習生・留学生に対し、以下の施策を進めることを要望します。
 - (1) 日本人同様に人権を擁護するための県の窓口機能を群馬弁護士会と連携して拡充すること。
 - (2) ベトナムと県の「覚書」における「管理団体および実習実施機関の指導・監督」の記載項目を遵守し、対応を強化すること。
- 入管難民法改正に伴い外国人の増加が見込まれることから、外国人が的確な医療を受診できるよう



医療通訳ボランティアの拡充や制度の確立のための予算を要望します。

II 安全安心な暮らしへの提言

- 一時的に保管をしている放射能指定廃棄物について、現行のフレコンバッグによる保管については劣化が心配されることから適正な管理をするよう要望します。
- 深刻化する児童虐待問題に適切に対処するため、以下の施策を要望します。
 - (1) 児童相談所の専門職員体制の強化、とりわけ平成32年の東部一時保護所の開所に向けて予算と人材を確保。
 - (2) 市町村における子育て世代包括支援センターや子ども家庭総合支援拠点の整備。
 - (3) 養育里親の育成・支援および普及啓発等の拡充。
- 子ども食堂や無料学習塾などの子どもの居場所作りを推進するために、市町村間での支援の差が出ないよう県として働きかけ、また、子どもの居場所が継続できるよう支援を要望します。
- 消費者行政の施策として、悪質クレーム（迷惑行為）の撲滅および、消費行動を通じて環境などの社会的課題を意識する倫理的消費の普及・啓発を要望します。
- 県有施設のアスベストの飛散防止を徹底するため、除去・封じ込めに関する再調査を行うこと。
- 障がいのある人の社会生活や日常生活に関し、以下の施策を要望します。

- (1) 障がい理由とする差別を解消する取り組み推進のための職員研修の実施。
- (2) 発達障がい者支援センターにおける早期相談を実現するための体制充実。
- (3) 見えない障がい者への支援充実のためのヘルプマーク、ヘルプカードの導入。
- (4) 手話言語条例の推進および県立聾学校における教員の手話スキルの向上。
- (5) 環境制御装置（ECS）に対する助成制度の創設。

- 若い世代（AYA世代）や女性のがん検診率の向上や、医療用補助具に対する助成等がん患者の外見ケアに対する取り組みを充実することを要望します。
- 犯罪被害者支援員の養成や、犯罪被害者支援条例の制定に向けて関係団体と意見交換を行い、被害者支援体制をより一層充実させることを要望します。
- 後見人制度の利用促進に向けて、県内の中核機関の設置や、法人後見が進まない理由について調査し対策を講じることを要望します。

Ⅲ 社会基盤・人づくりへの提言

- 「群馬県交通まちづくり戦略」を、実効ある施策に繋げていくための予算を十分に確保することを要望します。
- 社会基盤整備の在り方について、既存の道路、橋梁等のインフラの維持管理・更新を先送りすることなく、最優先に予算配分を行うよう要望します。
- 教員の多忙化解消に向け、以下の対策を要望します。

- (1) 策定中の教育振興基本計画に長時間労働改善の数値目標を盛り込むこと。
 - (2) 把握した教職員の労働時間を、学校内の衛生委員会における業務の見直しのために活用する仕組みを導入し、子どもと向き合う時間を確保すること。
- 文部科学省では平成31年度に全ての中学校区にSSWの配置を目標としていることを踏まえ、県としてもその目標に近づくようSSWの配置拡充を要望します。

Ⅳ その他重要課題に対する要望事項

- 全国トップクラスであった財政健全度がこの10年間で徐々に後退している状況を重く受け止め、将来世代に負担を残さない財政運営に努めることを要望します。
- 高崎競馬場跡地におけるコンベンション施設建設計画について以下の事項を要望します。
 - (1) これまでの知事答弁を厳守し、誘致補助金等の新設や、建設費の増額など、県民にこれ以上の財政負担を増やさないこと。
 - (2) 施設の運営・誘致について指定管理者に「丸投げ」とならないよう、県庁内にスペシャリストとなる人材を養成すること。
- 部落差別解消推進法の制定を踏まえ、法に定める地方公共団体の責務を果たせるよう、施策の充実を要望します。
- 統一的な文書管理ルール of 徹底やコンプライアンス確保等を目的とした群馬県公文書管理条例を策定することを要望します。



女性の視点で活動します！

2018年9月30日

女性の政治参画に取り組む「市民の時代を創るぐんまの会」主催の政治参画セミナー「なくそう女性ゼロ議会、増やそう女性議員！」に参加しました。2018年5月に「政治分野における男女共同参画推進法」が施行され、今度の統一地方選挙では女性議員がどのくらい増えるか注目されているものの、女性が選挙に挑戦するハードルはまだ高く、当選後の活動も男性社会の中で苦労することが多々あります。「現職女性議員からの体験談」では、県議を目指したきっかけ(弁護士時代に子どもの貧困や女性のDV問題など教育、福祉問題に取り組んできたが、国に要請をしても事態が変わらないことを痛感し、議会の中から声を出していこうと立候補を決意したこと)や日ごろの活動などを紹介させていただきました。



群馬県議会の女性議員はわずか50分の2、県内35市町村のうち、女性議員0の議会は11議会と約3割を占めています。人口の男女比が、ほぼ50:50であることを考えると、あまりにもバランスが悪いですね。私たちの生活を守るためには、もっともっと女性議員を増やす必要があります。もちろん、私も頑張ります！

2018年11月27日

群馬県内の超党派の女性議員で構成している「ぐんま女性議員政策会議」で、群馬県知事に対して、平成31年度の群馬県施策に関する要望書を提出しました。スクールソーシャルワーカーの増員や、発達障がい児(者)の

相談支援の拡大、見えない障がい者への支援の充実(ヘルプマークの導入)、周産期医療体制の確立など、女性の視点から教育や福祉に関する19項目を要望。知事も予定の時間をかなりオーバーして意見交換に応じてくれました。

今年6月に女兒を出産したばかりの榛東村の南議員からは、出産後退院してから1カ月検診までの間の産後ケアの必要性を実体験に基づいて話していただき、女性の視点にはいつも生活や暮らしの中にあることを改めて実感しました。女性の声を政治の場にしっかり届けていきます。



2018年12月15日

群馬大学で開催された禁煙継続支援ネットワーク(WOMB ネット)のキックオフシンポジウムに参加。

群馬県の喫煙率は、男性は全国ワースト1位、女性はワースト3位となっており実は喫煙率がとても高い県。多くの女性は妊娠に伴って禁煙するものの出産後に約4割がタバコを再開してしまうそうです。

喫煙や受動喫煙が女性や子どもたちの健康に与える影響を考慮すれば、出産後も禁煙を継続した方が良いことは間違いありません。WOMB ネットは、産学官民が連携して、今まで支援の抜け落ちていた妊婦の出産後にわたる禁煙継続を支援するためのネットワークとなります。キックオフシンポジウムには、企業や金融機関、報道機関、医師・研究者、行政、個人の方など、色々なジャンルの方が集まって、関心の高さが伺えました。女性と子どもの健康を守るための新たな取り組みが始まります！



Shall we 投票?

2019年は選挙イヤーです！

4月には統一地方選挙、夏には群馬県知事選挙と参議院選挙が控えています。

目指せ、投票率アップ!!

群馬県議会議員選挙は
告示 3月29日 投票 4月7日 です。

群馬県における国・県の選挙別投票率

- 平成27年 4月12日 県議会議員選挙 ... 45.14%
- 平成27年 7月 5日 群馬県知事選挙 ... 31.36%
- 平成28年 7月10日 参議院議員選挙 ... 50.51%
- 平成29年10月22日 衆議院議員選挙 ... 51.97%

4年間の一般質問のテーマ

平成27年度

- 1 子どもの貧困について(学習支援の充実やスクールソーシャルワーカーの拡充)
- 2 発達障がいに対する支援について
- 3 コンベンションビューローについて
- 4 知事の政治姿勢について(2期8年という任期の公約や知事公舎の女性宿泊問題 など)

平成28年度

- 1 知事の海外出張におけるファーストクラスの利用について
- 2 投票率向上の取り組み、投票済証明書の発行など
- 3 災害への対応(要支援者名簿の作成状況、外国人への支援、災害ボランティア活動の推進など)
- 4 児童福祉について(一時保護の現状と課題、福祉職の採用とスキルアップについてなど)
- 5 コンベンションの誘致目標について
- 6 県道前橋玉村線バイパスの進捗状況

平成29年度

- 1 県立近代美術館における追悼碑をモチーフとした作品の撤去について
- 2 LGBT里親について
- 3 児童福祉について(一時保護所の新設、児童相談所の体制強化と退所者に対する支援など)
- 4 コンベンションの誘致状況
- 5 養蚕・絹業の振興について
- 6 骨髄バンクのドナー登録の推進

平成30年度

- 1 犯罪被害者の支援について
- 2 女性相談所の相談員の処遇改善について
- 3 女性や若者のがん対策と外見ケアの重要性について
- 4 消防職員採用時の色覚検査について
- 5 アスベスト対策について
- 6 手話施策の推進について

これまでの実績(主なもの)

● 児童相談所の体制強化

人員と予算を拡充、東部児童相談所に一時保護所を新設(平成32年から)

● 群馬県地域防災計画に女性の支援を反映

東日本大震災後、超党派女性議員で災害対策を要望



● スクールカウンセラーの全校配置 / スクールソーシャルワーカーの配置強化

スクールソーシャルワーカーを12名に拡大、各教育事務所に加えて巡回指導も開始(平成30年)

● DV・ストーカー対策強化

配偶者暴力支援センターの市町村への設置を促進

● 障がい者平等研修(DET)の実施

障がい者差別解消法の施行を受けて、群馬県内での研修を実施

● 子どもの貧困の生活実態調査の実施と学習支援の充実

学習支援会場を13カ所に拡大(平成30年)

● 利根川自転車道の全面開通(前橋市上新田町区間)

● 骨髄バンクのドナー登録の推進

骨髄バンクドナー助成事業の導入を18市町村に拡大(平成30年)

● 議会改革の推進

委員会議事録のHPでの公開を実現

活動報告

主な地元活動・参加行事
(掲載の都合上、割愛させていただく場合がございます。)

- | | |
|---|--|
| 9月 18日 平成30年第3回定例会(前期)開会 | まフランス祭、経営者交流会 |
| 9月 19日 前橋JC9月例会 | 11月 17日 宇宙少年団前橋分団例会 |
| 9月 21日 一般質問、ぐんまシチズンシップアカデミー | 11月 18日 少林寺拳法前橋大会 |
| 9月 22日 大利根小学校運動会、東小学校運動会、共愛学園創立記念式典・祝賀会 | 11月 19日 自治体議員政策プラットフォーム From Meのシンポジウム |
| 9月 23日 新田小学校運動会 | 11月 20日 議員団会議、前橋地協定期大会 |
| 9月 25日 一般質問 | 11月 23日 日産労連NPOセンタークリスマスチャリティー公演 |
| 9月 27日 一般質問 | 11月 24日 日本青年会議所関東地区群馬ブロック協議会第2回全体会議 |
| 9月 30日 「なくそう女性ゼロ議会、増やそう女性議員!」シンポジウム | 11月 25日 ぐんま・すき焼きアクション(ギネスに挑戦)、NPO多文化共生ぐんま多文化の集い |
| 10月 1日 産経土木常任委員会 | 11月 27日 平成30年第3回定例会(後期)開会、ぐんま女性議員政策会議知事提言 |
| 10月 2日 産経土木常任委員会 | 11月 28日 中央大学前橋白門会総会 |
| 10月 4日 特別委員会 | 11月 29日 県産品需要拡大特別委員会 |
| 10月 5日 GUNMA-VIETNAM産業交流会 | 11月 30日 一般質問、東京オリパラフラッグ歓迎イベント |
| 10月 6日〜7日 前橋まつり | 12月 2日 前橋中央倫理法人会忘年会 |
| 10月 8日 江田鏡神社獅子舞 | 12月 3日 一般質問 |
| 10月 10日 本会議、ぐんまグッジョブフェア | 12月 5日 一般質問 |
| 10月 12日 Fashionable Gunma | 12月 6日 議員団会議、前橋地協トータルライフアップセミナー |
| 10月 14日 東地区市民運動会 | 12月 7日 産経土木常任委員会 |
| 10月 15日 決算委員会 | 12月 8日 前橋地協女性セミナー |
| 10月 16日 決算委員会 | 12月 9日 群馬県防災ヘリ合同追悼式 |
| 10月 17日 連合群馬知事提言 | 12月 10日 産経土木常任委員会、農政合同懇談会 |
| 10月 19日 議員団会議 | 12月 12日 特別委員会 |
| 10月 21日 前橋田町文化祭、江田町文化祭 | 12月 13日 前橋JC総会 |
| 10月 24日 決算委員会 | 12月 14日 議員団会議 |
| 10月 26日 議員団会議 | 12月 15日 弁護士会主催シンポジウム「少年法」、禁煙継続支援ネットワーク(WOMBネット)キックオフイベント、前橋北部地域(大胡・宮城・柏川)忘年会 |
| 10月 27日 禁煙継続支援ネットワーク設立準備会、連合群馬定期大会 | 12月 16日 前橋JC卒業例会 |
| 10月 28日 少林寺拳法全国大会inぐんま | 12月 17日 本会議、リベラル群馬知事要望、連合議員懇談会 |
| 10月 29日 決算委員会、特別委員会 | 12月 18日 農業経営士会・農村生活アドバイザーの会との意見交換会 |
| 11月 1日 小川あきら後援会ゴルフコンペ、熊野神社西の市 | 12月 20日 GACHI高校生×群馬県議会(高崎高校) |
| 11月 2日 江田町観菊会、GBGB福祉チーム打ち上げ | 12月 28日 前橋弁護士懇話会納会、前橋市消防団歳末特別警戒(〜30日) |
| 11月 3日 ぐんまマラソン | |
| 11月 4日 古市町文化祭 | |
| 11月 9日 都市創造フォーラム | |
| 11月 10日 前橋市農業まつり、東公民館文化祭 | |
| 11月 11日 スマイルキッズショッパーズ | |
| 11月 12日 ぐんまちゃん家意見交換会 | |
| 11月 14日 前橋JC11月例会 | |
| 11月 15日 勢多農林高校創立110周年記念式典・祝賀会 | |
| 11月 16日 永年自治会長表彰式、ぐん | |



Facebook & BLOG

akira-o.jp/blog/

GO!

フェイスブック
& ブログ
やってます!
ぜひ一度覗いて
みてください



障がい者雇用を考える

投稿日: 2018年10月10日

ぐんまグッジョブフェアにお邪魔してきました〜! 特別支援学校生徒による学習成果発表、ステージ発表、作品展示・販売や障害者施設等の製品販売会、雇用促進トップセミナーなど盛りだくさんの内容です。

特別支援学校の生徒さんたちは、自分たちの作った商品を一生懸命売り込んだり、会計を担当したり、喫茶コーナーでは丁寧に注文をとったり、揃って綺麗なお辞儀をしていました(^^) 直接触れ合うことで、ともに働くイメージが掴みやすくなりますね。

障害者雇用促進法では従業員45人以上の企業に障害者雇用が義務付けられていますが、県内の企業で法定雇用率を達成しているのは57.5% (2017年) で、群馬県も達成できていなかったことが明らかになったばかり。本当の意味で県が先頭に立って汗を

かいていく必要があります。会場ではDET群馬の名物ファシリテーターにもお会いできて、先日発売したばかりの障害平等研修の参考書もゲット♪ DETもオリンピック・パラリンピックに向けて、あちこちで実施されています。



シルクハットはいかが?

投稿日: 2018年10月28日

高崎イオンで開催されているぐんまフェアにお邪魔してきました ^_^

手話普及啓発推進イベントや群馬県の各課の取り組みを紹介するPRブース、クイズラリーに物産展と賑やかに開催されています。

そんな中、ついに発見! ずっと気になっていたシルクハットです!!

こちらは富岡シルクブランド協議会のプラチナマークが施された絹製品で、厳選された富岡産繭を100%使用し、桐生の帽子職人さんの手で一つ一つ丁寧につくられています。群馬の養蚕・絹文化を盛り上げていく上で課題となっているのが、この加工・販売の部分。県産シルク・国産シルクの価値をしっかりと形にして伝えていくことが重要です!

群馬のICHIRYUシルクハット、大切な人へのプレゼントなどに、いかがでしょうか? (*´艸`)



サポーター・ボランティア募集

みんなおいでよ!!



Akira OGAWA

1982年・農家の長女として誕生。中央大学在学中に司法試験合格。前橋地方裁判所で司法修習の後、群馬弁護士会へ登録。2011年・群馬県議会議員(初当選)。2015年・群馬県議会議員(現在2期目)・リベラル群馬。

お神輿(お祭り)好きの庶民派。

政治を身近に☆体験しませんか!?



小川あきら事務所

〒371-0844 群馬県前橋市古市町 1-43-7 1F

TEL.027-255-7700 FAX.027-255-7788

URL.http://akira-o.jp Email info@akira-o.jp

